

重要文化財 伝福岡市周船寺出土（福岡県）ヒスイ製勾玉付金鎖頭飾
公益財団法人 白鶴美術館蔵

奥才34号墳（島根県）碧玉製勾玉
松江市教育委員会蔵

企画展 玉 TAMA

上野1号墳（島根県）メノウ製勾玉
島根県埋蔵文化財調査センター蔵

—古代を彩る至宝—

車駕之古址古墳（和歌山県）金製勾玉
和歌山市教育委員会蔵

西都原11号墳（宮崎県）
ガラス製小玉と勾玉・管玉
宮崎県立西都原考古博物館蔵

Tokyo Tokyo
Road to
FESTIVAL

平成30年
10月23日(火) - 12月9日(日)

東京都江戸東京博物館 常設展示室内 5F企画展示室

開館時間／午前9時30分～午後5時30分
土曜は午後7時30分まで。入館は閉館の30分前まで。

休館日／月曜日
主催／東京都、東京都江戸東京博物館、古代歴史文化協議会（埼玉県、石川県、福井県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、宮崎県）

常設展観覧料でご覧になれます。

 **江戸東京博物館**
EDO-TOKYO MUSEUM
www.edo-tokyo-museum.or.jp



重要文化財 酒巻14号墳（埼玉県）
玉飾りを身につけた人物埴輪
行田市郷土博物館蔵



玉(TAMA)をつなぐ地、魂がつなぐ時。

本展は、古代歴史文化とゆかりの深い14県からなる古代歴史文化協議会と共同で開催します。古代歴史文化協議会の共同調査研究「古墳時代の玉類」の成果をもとに、古代の玉の歴史的意義をわかりやすく展示します。

古来より人々は、身を飾る美しさだけでなく、魂・霊(タマ)に通じる神秘性を見だし、玉を特別な存在として大切に取り扱ってきました。古代の権力構造や地域間関係、さらには精神世界を解明するうえで、玉は極めて重要な手がかりとなります。

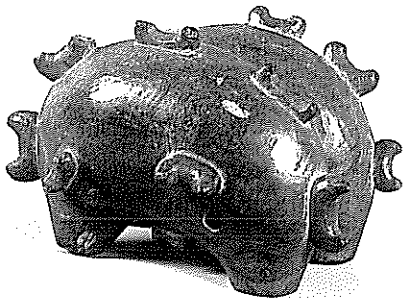
本展は、全国各地から選りすぐった国宝・重要文化財を含む古墳時代の出土玉類を中心に構成します。いにしえの人々の美意識の結晶ともいえる玉を通して、古代日本の歴史・文化を広く紹介します。



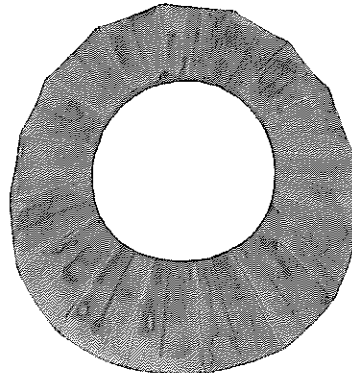
国宝 藤ノ木古墳(奈良県) 銀製鍍金空玉
文化庁蔵

展示構成

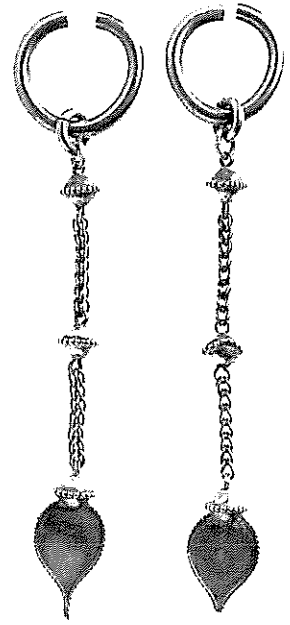
- 第1章……………玉の源流
- 第2章……………玉作りの技術
- 第3章……………玉飾りの世界
- 第4章……………海を渡る玉
- エピローグ……………玉のゆくえ



重要文化財
伝湯梨浜町出土(鳥取県) 手持勾玉
鳥取県立博物館蔵



重要文化財
雨の宮1号墳(石川県) 緑色凝灰岩製腕輪
中能登町教育委員会蔵



重要文化財
宮山古墳(兵庫県) 金製垂飾付耳飾
姫路市教育委員会蔵

関連事業

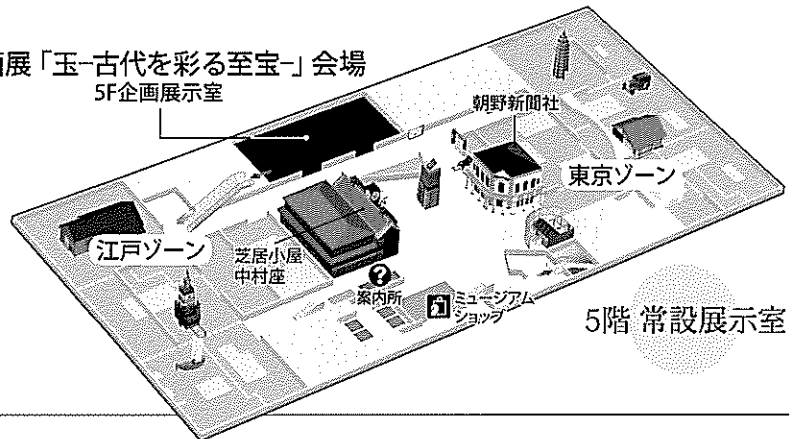
連続ミニ講座

「古墳時代の玉類 ～14県の玉文化～」
日時:会期中の毎週土曜日 午後5時から40分程度
毎週日曜日 午後4時から40分程度
※常設展示室5階、中村座にて

ミュージアム・トーク(展覧会見どころ解説)

日時:10月26日、11月9日・23日(各金曜日)
午後4時から30分程度
※常設展示室5階、日本橋下にお集まりください。

企画展「玉-古代を彩る至宝-」会場



常設展観覧料

一般	600円(480円)
大学生・専門学校生	480円(380円)
中学生(都外)・高校生・65歳以上	300円(240円)
中学生(都内)・小学生以下	無料

企画展は常設展観覧料でご覧になれます。

- ※()内は20名以上の団体料金。
- ※中・高・大学・専門学校生の方は学生証を、65歳以上の方は年齢を証明できるものをご呈示ください。
- ※次の場合は常設展観覧料が無料です。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方と、その付き添いの方(2名まで)。
- ※シルバーデー(11月21日)は、65歳以上の方は常設展観覧料が無料です。年齢を証明できるものをご呈示ください。
- ※家族ふれあいの日(11月17日・18日)は、18歳未満のお子様をお連れの保護者の方(都内在住)2名の料金が半額となります。

